

《足立区教育委員会基本方針》

- 次代を担う子どもたちのたくましく生き抜く力を育む
＊就学前教育を充実し、心とからだの健やかな育ちを支える。
＊基礎的・基本的な学力の定着と体力向上を目指す。
＊多様な体験の場と機会を提供し、学ぶ意欲を育てる。
＊人権と生命を尊重する教育を推進する。
＊地域と協働し、家庭の教育力を高める。

2024年度 学校経営方針

学校教育目標

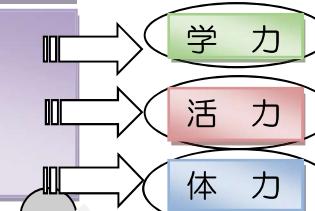
人権尊重の精神を基調とし、地域社会及び児童の実態をふまえ、知・徳・体の調和のとれた心豊かな児童の養成を目指す。

- かしこく
- やさしく
- しなやかな

江北の子

願
い

- 足立区立江北小学校長 武智勇喜
- *子どもの体力・運動能力を伸ばしたい。
 - *子どもの学力を伸ばしたい。
 - *子どもの個性をさらに伸ばしたい。



3W



●めざす児童像●

- 課題をしっかりと受け止め、自ら考え
学び合える児童
- 規範意識や社会性を身に付けた思いや
りのある児童
- 最後まで頑張る気持ちと体力を身に付
け、やり通すたくましい児童

学力向上

○基礎学力の定着を図る。

- ◆授業力向上と板書の工夫◆ 「江北学び十の合言葉」
 - ・足立スタンダードに基づく授業の共通化（板書計画）
 - ・授業のまとめに「ミニテスト」を実施し理解度の確認
 - ・放課後の補習学習における「さかのぼり学習」の実践
 - ・「漢字コンテスト・算数コンテスト」を年10回実施
- ◆家庭学習の習慣化（積極的な自主学習の励行）◆
 - ・時間の徹底(低学年30分、中学年40分、高学年60分)
- ◆学校図書館の活性化と読み聞かせ活動の充実◆
 - ・年間100冊、10,000ページの読書量（朝読書と音読）
 - ・読み聞かせ活動の実践

●めざす学校像●

- 児童に基礎学力及び体力をつけて、その有
用性を理解させていく学校
- 児童一人一人が自分自身の思いや願いをし
っかりと伝える力をつける学校
- 児童一人一人が活躍する場をつくり、粘り
強くやり通す力を育成する学校

活力向上

○豊かな心を育む。

- ◆学校や地域を愛する心情の育成◆
 - ・地域行事への積極的な参加
 - ・学校や地域の環境整備（清掃活動等）
- ◆自然・環境教育（ESD）の推進と
体験学習の充実◆
 - ・動植物との触れあいと自然園の整備
 - ・田植え体験、鋸南自然教室等での取組
- ◆あいさつ運動や丁寧な言葉遣いの励行◆
 - ・場に応じた気持ちの良いあいさつができる
 - ・きまりや約束を守り、けじめのある行動
 - ・時間、礼儀、責任を重んじる。

●めざす教師像●

- 指導力の向上を目指し、力量を高めるために主
体的・意欲的に研修に励む教師
- しっかりとした人権感覚をもち、保護者、地域
と協力しながら共育ができる教師
- 児童の実態を分析し、児童理解の上に立って計
画的・意図的な実践ができる教師

体力向上

○基礎体力の定着と運動能力の向上を図る。

- ◆基礎体力の定着◆（1日60分の運動量）
 - ・3分間走、3分間縄跳び（休み時間）
 - ・定期的な縄跳びや持久走週間の実施
 - ・体育集会の充実（月1回）
 - ・スポーツテストの結果分析と改善
- 児童の5割がB評価以上をめざす
- ◆運動能力の向上◆
 - ・コーディネーション運動の実践
 - ・地域の様々なスポーツ大会への積極的参加
 - ・ニュースポーツの推進